



平成 30 年度



南九州短期大学 国外研修

平成 30 年 (2018 年) 9 月 8 日 (土) ~16 日 (日)

本学の伝統的な行事である『国外研修』が平成 30 年 9 月 8 日 (土) から 16 日 (日) までの 9 日間の日程で、カナダ・バンクーバーで行われました。今年度は 3 名の学生が参加しました。

日本出国～カナダ入国



名古屋空港からエアカナダにて一路、バンクーバーへ。離陸後、ベルト着用サインが消えると楽しみの一つ、機内食が振る舞われました。約 9 時間の移動ののち、ついにカナダ・バンクーバー国際空港に到着しました。日本との時差は 16 時間。空港に降り立つと、トーテム・ポールが私たちを迎えてくれました。

語学研修



バンクーバーの中心地にある語学学校に通い、世界中から来ている仲間と一緒に英語学習に励みました。当然ですがすべてオールイングリッシュの授業でしたが、先生からの質問には皆非常に積極的に発言していました。日本にいる時のように「沈黙は金」は全く通用しませんでした。おかげで帰国前には積極性が出てきました。

世界中に友達ができました！



休み時間にはいろいろな国から来ている様々な年代の人たちと積極的に会話をし、すぐに打ち解けることができました。言葉は違っていても「伝えたい」「理解したい」という気持ちがあれば通じ合うことが分かりました。多くの人とメールアドレスを交換し、今後とも連絡を取り合う約束をしました。

ホームステイ



学生たちは一人一家庭でのホームステイをしました。初めはどう接すればいいか戸惑った時もあったようですが、次第にファミリーの一員として積極的にコミュニケーションをとることができるようになりました。わずか1週間の滞在でしたが、最後はさすがに別れを惜しんでいました。See you again!

観光

グランビル・アイランド

再開発で生まれ変わったウォーターフロントのレジャー・アイランド。おしゃれなお店がいっぱい。



キャピラノ吊り橋

バンクーバー市街地からシー・バス&バスで45分。地上70mの空中散歩ができる大自然アドベンチャー。カナダの雄大な大自然を満喫することができました。



その他いろいろ



わずか9日間の国外研修でしたが、学生たちは間違いを恐れずに積極的にコミュニケーションをとることの大切さを肌で感じることができたようでした。同時に、日本人として日本の素晴らしさも再確認できたようでした。今回の研修で得た経験を今後の人生に大いに役立てていてもらいたいと思います。